

森林整備保全事業省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事積算要領

1. 適用範囲

本積算要領は省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事のうち、実施要領の2に示す対象工種を実施する場合に適用するものとする。

なお、本積算要領は省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事のための暫定的なものである。

2. 積算方法

発注方法は、受注者希望型とし、当初発注時の計上は行わない。受注者からの協議によりICT建設機械等の認定に関する規程に基づき認定された省人化建設機械（以下、「省人化建設機械（チルトローテータ）」という。）による施工を希望する場合、受注者が発注者へ協議を行い、協議が整った場合は設計変更の対象とし、以下に示す方法により費用を計上する。

（1）ICT活用工事対象工種以外

森林整備保全事業標準歩掛又は森林整備保全事業施工パッケージ型積算方式の基準において設定されている機械規格を、表1のとおり省人化建設機械（チルトローテータ）相当の機械規格に入れ替えるものとし、機械の損料又は賃料を省人化建設機械（チルトローテータ）相当の機械損料に差し替える。

なお、入れ替え後の省人化建設機械（チルトローテータ）相当の機械損料は別添1、施工パッケージ型積算方式標準単価表は別添2のとおりとする。

表1 機械規格の入替対応表

入れ替え対象の機械規格	省人化建設機械（チルトローテータ）相当の規格
小型バックホウ（クローラ型） 山積 0.13 m ³ （平積 0.1 m ³ ） ※排出ガスや騒音に関するその他の規格要件は問わない	小型バックホウ（クローラ型） 標準型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.13 m ³ （平積 0.1 m ³ ） チルトローテータ直付け
バックホウ（クローラ型） 山積 0.28 m ³ （平積 0.2 m ³ ） ※排出ガスや騒音に関するその他の規格要件は問わない	バックホウ（クローラ型） 超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.28 m ³ （平積 0.2 m ³ ） チルトローテータ直付け
バックホウ（クローラ型） 山積 0.45 m ³ （平積 0.35 m ³ ） ※排出ガスや騒音に関するその他の規格要件は問わない	バックホウ（クローラ型） 後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制） 山積 0.45 m ³ （平積 0.35 m ³ ） チルトローテータ直付け

(2) I C T 活用工事対象工種

森林整備保全事業 I C T 活用工事試行積算要領における機械経費の内、損料又は賃料の対象として施工歩掛が設定されている機械規格を、表 2 のとおり省人化建設機械（チルトローテータ）相当の機械規格に入れ替えるものとし、省人化建設機械（チルトローテータ）の機械損料は別添 1 のとおりとする。

なお、その他の I C T 建設機械経費加算額、システム初期費、3 次元起工測量・3 次元設計データの作成費用、3 次元出来形管理・3 次元データ納品、外注経費等の費用は、それぞれの I C T 活用工事積算要領に従うものとする。

表 2 機械規格の入替対応表

対象工種・条件	入れ替え対象の機械規格	省人化建設機械（チルトローテータ）相当の規格
I C T 活用工事（法面工）	バックホウ（クローラ型） 後方超小旋回型・超低騒音型・ 排出ガス対策型（第 3 次基準 値）、山積 0.45 m ³ （平積 0.35 m ³ ）	バックホウ（クローラ型） 後方超小旋回型・超低騒音型・クレ ーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）、山積 0.45 m ³ （平積 0.35 m ³ ） チルトローテータ直付け
I C T 活用工事（作業土 工（床掘）） 平均施工幅 1 m 以上 2 m 未満の土砂の掘削等であ る床堀	バックホウ（クローラ型） 後方超小旋回型・超低騒音型・ 排出ガス対策型（第 3 次基準 値）、山積 0.45 m ³ （平積 0.35 m ³ ）	バックホウ（クローラ型） 後方超小旋回型・超低騒音型・クレ ーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）、山積 0.45 m ³ （平積 0.35 m ³ ） チルトローテータ直付け
I C T 活用工事（土工 1,000 m ³ 未満）	バックホウ（クローラ型） 後方超小旋回型・超低騒音型・ 排出ガス対策型（第 3 次基準 値）、山積 0.45 m ³ （平積 0.35 m ³ ）	バックホウ（クローラ型） 後方超小旋回型・超低騒音型・クレ ーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）、山積 0.45 m ³ （平積 0.35 m ³ ） チルトローテータ直付け
I C T 活用工事（小規模 土工）	バックホウ（クローラ型） 標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）、山積 0.28 m ³ （平積 0.2 m ³ ）	バックホウ（クローラ型） 超小旋回型・クレーン機能付き・排 出ガス対策型（第 2 次基準値）、山積 0.28 m ³ （平積 0.2 m ³ ）チルトローテ ータ直付け
	バックホウ（クローラ型） 後方超小旋回型・排出ガス対策 型（第 2 次基準値）、山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	バックホウ（クローラ型） 超小旋回型・クレーン機能付き・排 出ガス対策型（第 2 次基準値）、山積 0.28 m ³ （平積 0.2 m ³ ）チルトローテ ータ直付け
	小型バックホウ（クローラ型） 標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）、山積 0.13 m ³ （平積 0.1 m ³ ）	小型バックホウ（クローラ型） 標準型・排出ガス対策型（第 2 次基 準値）、山積 0.13 m ³ （平積 0.1 m ³ ） チルトローテータ直付け

(別添 1)

森林整備保全事業省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事機械損料

省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事における積算で使用する機械損料は、表 1 のとおりとする。

施工パッケージ型積算方式における代表機械規格で使用している機械損料は、以下の機械損料表を使用している。施工パッケージ型積算方式で標準単価から積算単価への補正を行う際には、機械損料は年月日及び地域によらず表 1 の機械損料を用いるものとする。

なお、本機械損料は、省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事のための暫定的なものである。

表 1 機械損料

機械名	規格	損料（円） ※換算値・供用 1 日当たり
小型バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）、山積 0.13 m ³ （平積 0.1 m ³ ） チルトローテータ直付け	12,200 円／供用日
バックホウ (クローラ型)	超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第 2 次基準値）、山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) チルトローテータ直付け	19,400 円／供用日
バックホウ (クローラ型)	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）、山積 0.45 m ³ （平積 0.35 m ³ ） チルトローテータ直付け	30,700 円／供用日 ※破碎岩補正 1.25 33,200 円／供用日

(別添2)

令和7年度

**施工パッケージ型積算方式標準単価表
(チルトローーター適用版)**

(令和8年3月1日以降に入札公告を開始する工事から適用)

北海道森林管理局

【 挖削 】
 < 積算単位 : m³ >

土質	施工方法	条件区分		標準単価	機会材構成比												代表機会材単価								備考					
		押土の有無	排水の有無		S	X	K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z	Z1	Z2	Z3	Z4	S	K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4
土砂	上記以外 (小張模)	-	-	標準	-	-	-	-	1,751.0	47.56	47.56	-	-	44.57	44.57	-	-	-	7.87	7.87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
土砂	上記以外 (小張模)	-	-	標準以外	-	-	-	-	3,221.61	33.59	33.59	-	-	59.84	59.84	-	-	-	6.57	6.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【 積込（ルーズ）】
 < 積算単位 : m³ >

土質	作業内容	標準単価	機労材構成比												代表機労材規格												備考			
			K			R				Z					S				K (#印 : 費用)			R				Z				
			R1	R2	R3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4	S1	S2	S3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4	S1	S2	S3			
土砂	小規模(標準)	1,543.48	47.56	47.56	-	-	44.57	44.57	-	-	-	7.87	7.87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
土砂	小規模(標準以外)	2,197.65	33.59	33.59	-	-	59.84	59.84	-	-	-	6.57	6.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

【 床掘り 】
< 積算単位 : m³ >

条件区分			標準単価	機会構成比												代表機会材規格								備考			
土質	施工方法	土留方式の種類		K			R			Z			S			E			R			Z			S		
				K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4	E1	E2	E3	E4	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4	
土砂	上記以外(小規模)	-	-	2,791.87	34.58	34.58	-	-	59.70	32.41	27.29	-	-	5.72	5.72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ハイクホウ（ヨーラ型） ハイクホウ（ヨーラ型） 駆け付き×排出ガス対策型 [第2次基準値] チルト ユーテータ直付け] 山積 0.28m ³ (平積0.2m ³)																											
運転手 (特殊) 普通作業員 脂油 パトロール 給油																											

【 舉裝版破碎積込（小規模土工）】
＜ 積算単位：m² ＞

【 埋戻し 】

< 積算単位 : m³ >

施工方法	条件区分		標準単価	機労材構成比												代表機労材規格												備考					
	土質	締固めの有無		K			R				Z				S				K (*印 : 貨料)			R				Z			S				
				K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4	S1	S2	S3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4	S1	S2	S3					
最大埋戻幅1m未溝	-	-	4,902.08	37.96	37.57	0.39	-	59.63	36.31	17.31	6.01	-	2.41	1.85	0.56	-	-	普通作業員	特殊作業員	運転手（特殊）	-	軽油	パトロール	ガソリン レギュラー	ガソリン レギュラー	スタンダード	-	-	-	-			
上記以外(小規模)	土砂	-	4,498.68	17.68	17.14	0.54	-	78.73	45.19	17.48	16.06	-	3.59	2.83	0.76	-	-	タンバ及びランマ 質量 6.0～8.0 kg	*	-	普通作業員	特殊作業員	運転手（特殊）	-	軽油	パトロール	ガソリン レギュラー	ガソリン レギュラー	スタンダード	-	-	-	-